



# 泌尿器科紀要

第 12 卷 第 11 号

昭和 41 年 11 月

随想 Semen 雑感.....森 昭...1157

RI-Renogram の定量的分析に関する研究  
 第I編 <sup>131</sup>I-Hippuran Renogram に関する基礎理論と生理学的考察.....中川 隆...1159

RI-Renogram の定量的分析に関する研究  
 第II編 <sup>131</sup>I-Hippuran Renogram のアナログ計算機による分析.....中川 隆...1179

偏側性腎萎縮症に関する臨床的研究  
 第I編 分腎機能検査法とこれによる疾患腎の水分代謝について.....桐山 畜夫...1201

偏側性腎萎縮症に関する臨床的研究  
 第II編 急速静注法による排泄性腎盂造影法の診断的価値について.....桐山 畜夫...1231

膀胱癌に関する研究  
 第II編 膀胱癌患者244例の臨床的観察.....吉田 修...1261

異型大動脈縮窄症における高血圧の発生機構に関する実験的研究.....永芳 弘之...1281

腎性高血圧症に併発した赤血球増多症の1例.....日台 英雄・古畑 哲彦...1296

単睾丸症例 .....蛭多 量令・高山 秀則...1303

尿路感染症に対する Thiopenicol (E-124) の臨床効果  
 .....稲田 務・北山 太一・清水 幸夫...1309

上部尿石症に対する UC-2 の試用.....稲田 務・蛭多 量令・北山 太一・小松 洋輔...1313

コロキウム: TURP .....南 武他...1318

編集後記・購読要項・投稿内規 .....1336

Studies on Quantitative Analysis of <sup>131</sup>I-Hippuran Renogram.  
 Part I Mathematical and Physiological Studies on <sup>131</sup>I-Hippuran Renogram.  
 .....T. Nakagawa...1159

Studies on Quantitative Analysis of <sup>131</sup>I-Hippuran Renogram.  
 Part II Analysis of <sup>131</sup>I-Hippuran Renogram by Analog Computer Simulation.  
 .....T. Nakagawa...1179

Clinical Studies on Unilateral Renal Atrophy.  
 I Split Renal Function Test.....T. Kiriyaama...1201

Clinical Studies on Unilateral Renal Atrophy.  
 II Excretory Pyelography by Means of Rapid Intravenous Injection.  
 .....T. Kiriyaama...1231

Studies on Carcinoma of the Urinary Bladder.  
 II. Clinical Observation on 244 Cases of Bladder Cancer.....O. Yoshida...1261

An Experimental Study on Atypical Coarctation of the Aorta with Special  
 Reference to Pressure Mechanism in Hypertension.....H. Nagayoshi...1281

Polycytemia Associated with Reno-vascular Hypertension.  
 .....H. Hidai and A. Furuhashi...1296

Momorchism: Report of a Case.....K. Ebisuta and H. Takayama...1303

Clinical Evaluation of Thiopenicol in the Treatment of Urinary Tract  
 Infections.....T. Inada, T. Kitayama and Y. Shimizu...1309

Clinical Evaluation of UC-2 in Urolithiasis.....T. Inada,  
 K. Ebisuta, T. Kitayama and Y. Komatsu...1313

Colloquium: TURP.....T. Minami et al...1318

泌尿紀要  
 Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室  
 Department of Urology, Faculty of Medicine,  
 Kyoto University, Kyoto, Japan  
 Editor: Prof. Tsutomu INADA

## 編集後記

インターン問題モ一向ニ進展シナイ 先般ノ国立大学医学部長会議デハ 従来カラノ3原則即チ インターン制度ハ廃止スル 大学卒業後直チニ国家試験ヲ行ッテ合格者ニ医師免許証ヲ与エル ソノ後ニ医育機関ニ於テ実地修練ヲ行ウ トイウ事ヲ再確認シタダケデアリ ソレヲ報道シタ新聞記事ノ中ニモ指摘サレテイタヨウニ 国家試験及ビ実地修練ノ実施方法ニ就テハ未定デアルシ ソノ間ノ生活保障ノ点ニモ全ク触レテイナイ。コノ問題ガコンナニ渋滞シテイルノニハ多クノ原因ガアリ ソレヲ挙ゲレバ限りガナイガ 無給医局員ヤ大学院ノ制度トモ関連スル事 問題ヲ審議スル機関ガ多数ニアル事 ソレヲノ間ニ連絡ガナイ事 ソレヲノ委員ノ顔触レガ任期ニヨッテ絶エズ変ル事 委員ニ献身的ナ熱意ガナク 例エバ3原則ヲ実現スル努力ガ見ラレヌ事 厚生省ガコノ制度ヲ手離シタガラス事 等々デアル。コノヨウニ錯綜シテイルカラ 抜本的妙案ノ出現ハ絶望的デアロウ。

勤務医ヤ研究者ノ待遇改善モ種々ノ方面カラ要求サレテイルガ 実現ノ兆ハナイ 戦前ニハ判検事ト大学教授ノ給与ハホボ同ジデアッタガ 今ハ判事補ト助手トデハ初任級カラ大差ガアル。45才ノ教授ハ約10万(税共)行政官12万5千 判事15万円トノ事。判事ハ9万2千カラ21万 国立大学教授ハ5万4千カラ12万位デ 私大ハ更ニ低イ 欧州デハ日本ノ3~4倍 米国デハ4~5倍或ハソレ以上デアロウ コナ事ヲイクラ叫ンデミテモ効果ハナカロウ。

政治家ハ 正邪ハ別トシテ トニ角 カヲ持ツテイル。全ク程度ノ低イ政治家ガ 世論ニ負ケタヨウニ見エテモ 本當ハソウデハナイ 世論ヲ無視スルダケノ蛮勇ヲ持ツテイル。ソレガ倒レタノハ 世論ノカヨリモ ムシロ 反対党ノ政治力ニヨル。ソノ反対党モ政治家ノ集団デアリ 相手ノ党ヲ倒スノガ第一ノ目的デアル。政治家ニカカッテハ 世論ハソレ程強イモノデハナイ。政治トハソレ程ヒドイモノデアル。

交通戦争ト云ワレルヨウナ状態ニナッタノハ 煎ジツメルト 政治家ヤ高級役人ノ責任デアル。即刻ニ抜本的対策ヲ実施セネバナラスノニ ソレヲ行ワナイ。ソレモ保身的デアッテ 勇気ガナイタメデアル。世ノ識者ガ盛ンニソレヲ発言スルガ 彼ラモ力ガ弱イ。マシテヤ 私ガココデ何ヲ云ッテモハジマラス(昭和41年11月)

### 購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

### 投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名:誌名、巻数:頁数、年次。  
例。1) 中野:泌尿紀要, 1:110, 昭30。2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45:527, 1941。
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。